

社会貢献賞に菅波AMD A代表 ソロプチ 日本財団

世界各地で緊急医療活動などを通じ、国際貢献を続ける医療ボランティアAMD A（本部・岡山市北区伊福町）グループ代表の菅波茂氏（67）＝マレーシア・クアラルンプール在住＝が、ソロプチミスト日本財団（京都市）の本年度の社会貢献賞に選ばれた。11月5日に神戸市で開催される式典で贈呈される。

同財団は毎年全国のボランティア団体などを表彰。社会貢献賞は2012年度に創設され、本年度は国際ソロプチミスト岡山（山田浩子会長）が推薦した菅波氏ら全国の5人に贈られる。贈呈式で福田千鶴子理事長が、受賞者に表彰状と副賞50万円を手渡す。

災害、紛争地で 緊急医療活動



菅波茂氏

菅波氏は1984年8月、AMD Aを設立。災害、紛争地での緊急救援活動だけでなく、国内外で復興支援にも取り組んでいる。インドネシア、スリランカなどアジアを中心にした医療、教育、和平などの中長期プロジェクトも手掛け、これまでに約65カ国で160件以上を展開した。

今年7月にはアジアでの事業に重点的に取り組むクアラルンプール事務所を開設。所長として現地へ移住した。菅波氏は「創立30周年の節目に、輝く女性の皆さんが集まる財団から賞をいただき光栄。今後も岡山からアジア、世界へと活動の輪を広げたい」と話している。

（伊丹友香）